

湖水を渡る風（画図小学校通信）

第三二号 平成三十一年二月一五日
文責・発行 校長 清田浩文

保護者の皆様へ

（ご意見・ご要望について）その六

○ 休みの届けを連絡ノートに記入して近所の子どもに頼む方法は、インフルエンザなどの感染力が強いものはうつしてしまいそうで気になります。不便さも感じています。（二年保護者）

原則として、欠席の際には連絡ノートの活用をお願いしていますが、インフルエンザ等感染力の強い病気に罹患した場合や、緊急に知らせる必要がある場合は、電話で連絡してください。結構です。

○ 先生と保護者の面談を、希望者のみでもいいですから、してもらいたいです。家庭訪問では、お互いによく分からない状況ですので、夏休みや二期など、担任の先生がどんな子どもなのかを理解してください。上で、学校での様子や注意点などを聞けたらいいと思います。（二年保護者）

夏休みが、来年度は今年度よりも短くなります。ですから、家庭訪問そのものをすべて夏休みを実施することは、日程上無理があります。ただ、希望をされる保護者の方々のみであれば、担任と日程が合えば、夏休みや二期に面談をすることは可能です。まずは、各担任へのご相談をお願いします。

○ 登校中、ズボンのポケットに手を入れて歩いている男の子をよく見かけます。危ないなどと思います。（六年保護者）

「ご指摘の通り、ポケットに手を入れたままでの登校は危険です。背中も丸くなつてしまい、姿勢も悪くなります。登校指導中に私もその都度注意していますが、寒い時期は手袋を着用して登校するようご家庭でも言葉かけをお願いします。」

子どもたちの俳句を紹介します！

熊本ライオンズクラブ

第四六回少年少女俳句会

佳作

日やけしてだれがだれだか分からない
六年 上村 悠奨

宿題に追いつちかけるせみの声
六年 井上 心愛

サングラスレンズのおくはどこ見てる
六年 高橋 果歩

汗をかきＴシャツの色変わりゆく
六年 南 伊織

第二六回汀女顕彰俳句大会

佳作

晴れた朝江津湖の中にも空がある
四年 津村 隆ノ介

スイカわりスパつとわれてたねいっぱい
五年 木下 楓也

朝顔が風にゆられてヒソヒソ話
五年 内村 心美

のびぢみクラゲの泳ぎみとれるよ
五年 桑田 結羽

汀女園メダカもコイも画図っ子だ
六年 嶋本 晁大

運動会あせとなみだのピラミッド
六年 高木 丈翔

ほんとはねママにあげたいなつやすみ
二年 住吉 成遂

* 前号に掲載した俳句の作者「住吉成遂君」の学年を誤って「一年」と表記していましたが、正しくは「二年」です。お詫びして訂正します。すみませんでした。（右に再掲しました。）

今週、一年生と幼・保の園児との交流会をしました。一年生が張り切って活動していました。

